

図表1

平成20年度における容器包装廃棄物の分別収集量、再商品化量、分別収集実施市町村数

品目名	分別収集量		再商品化量	分別収集実施市町村数		
	年間分別収集見込量 (トン)	年間分別収集量 (トン)	年間再商品化量 (トン)	実施市町村数	全市町村に対する実施率 (%)	人口カバー率 (%)
無色のガラス製容器	358,742	327,230 (0.98倍)	317,258 (0.98倍)	1,723	95.7	98.8
茶色のガラス製容器	308,854	286,627 (0.99倍)	276,935 (0.99倍)	1,724	95.8	98.8
その他の色のガラス製容器	183,440	181,060 (0.98倍)	170,080 (0.95倍)	1,716	95.3	98.1
紙製容器包装	146,116	83,804 (1.01倍)	82,026 (1.01倍)	644	35.8	34.6
ペットボトル	298,743	283,866 (1.00倍)	277,421 (1.00倍)	1,765	98.1	99.4
プラスチック製容器包装	804,087	672,065 (1.05倍)	644,327 (1.05倍)	1,308	72.7	79.6
(うち白色トレイ)	6,960	3,470 (0.89倍)	3,220 (0.91倍)	712	39.6	34.9
(うち白色トレイを除く)	797,124	668,596 (1.05倍)	641,107 (1.05倍)	1,042	57.9	66.6
スチール製容器	314,161	249,294 (0.91倍)	244,412 (0.90倍)	1,780	98.9	98.3
アルミ製容器	149,266	124,003 (0.98倍)	121,843 (0.98倍)	1,780	98.9	98.4
段ボール製容器	752,101	553,615 (0.95倍)	550,338 (0.95倍)	1,620	90.0	87.3
飲料用紙製容器	25,207	15,070 (0.91倍)	14,965 (0.92倍)	1,390	77.2	86.8
合計	3,340,717	2,776,634 (0.98倍)	2,699,605 (0.98倍)		—	—

※ 括弧内の数字は前年度比。

※ 実施市町村は平成21年3月末時点の数値。

※ 平成21年3月末時点の全市町村数は1,800（東京23区含む）。

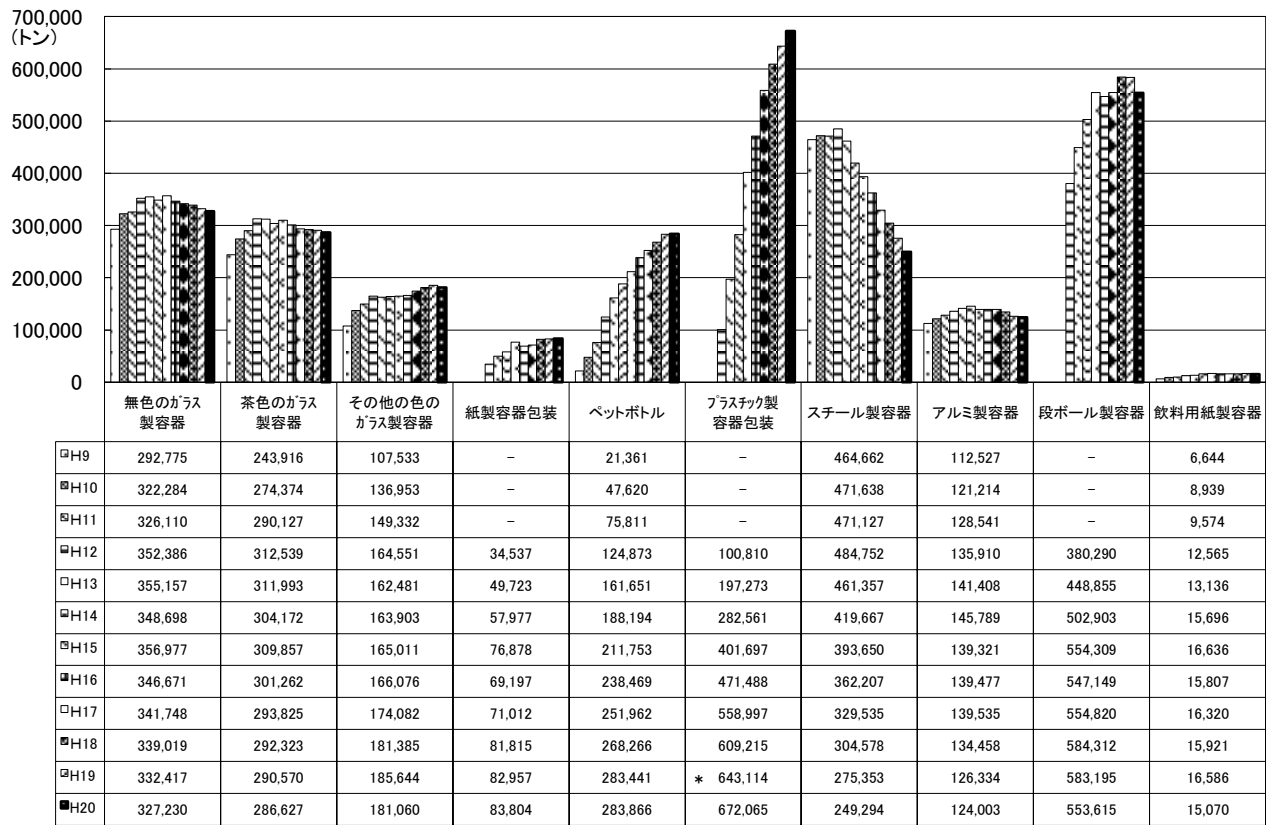
※ 年間分別収集見込量は第5期分別収集計画計画策定時のもの。

※ 年間分別収集見込量及び年間分別収集量には市町村独自処理量が含まれる。

※ 年間再商品化量は、再商品化事業者に取り取られた量（市町村独自処理量が含まれる）。

※ 白色トレイは、白色トレイのみ分別収集しているものを示す。

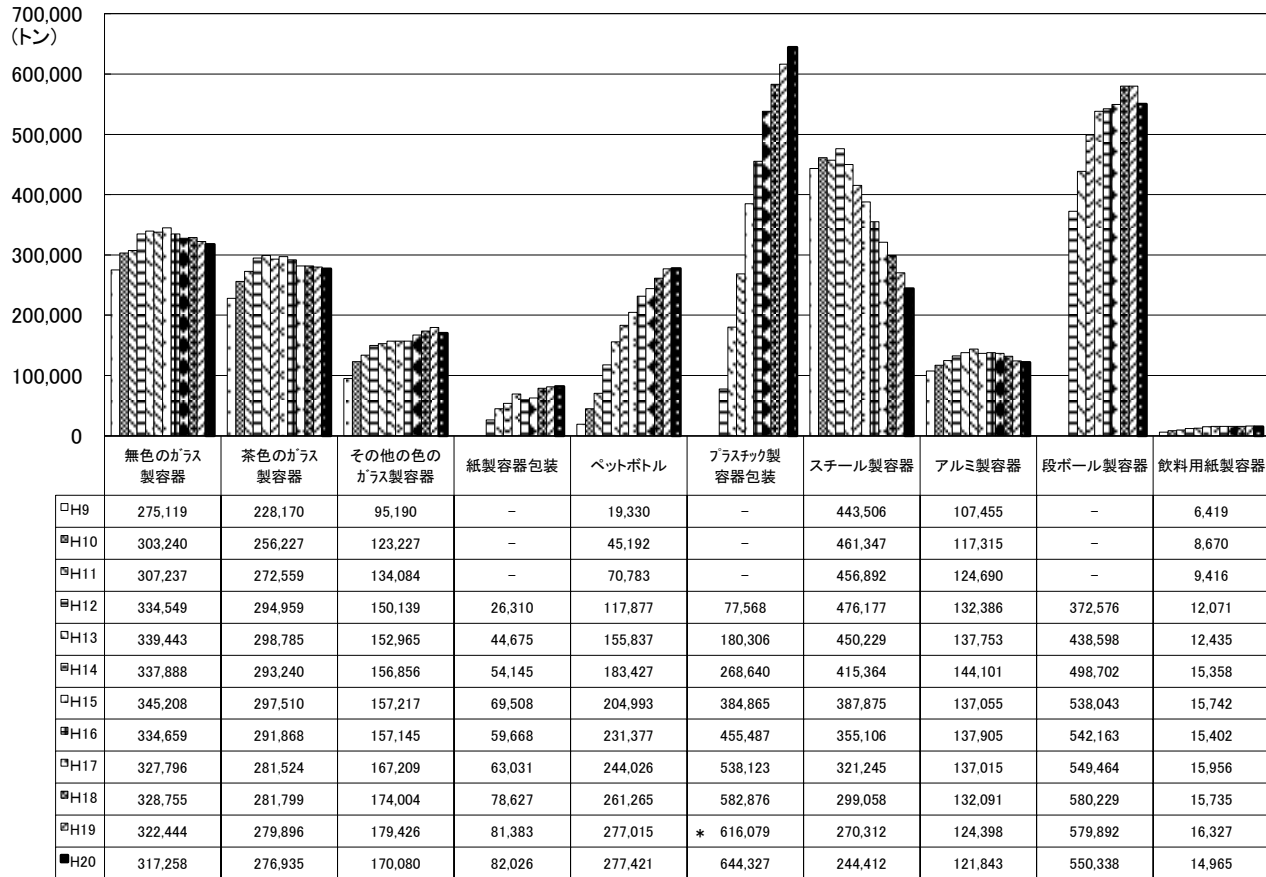
図表2 年度別分別収集実績量



※年度別分別収集実績量には市町村独自処理量が含まれる。

※*印のデータは昨年発表したデータに修正があったため、この結果を反映したものの。

図表3 年度別再商品化実績量



※年度別再商品化実績量には市町村独自処理量が含まれる。

※*印のデータは昨年発表したデータに修正があったため、この結果を反映したものの。

図表4 年度別分別収集実施市町村実施率

